

【件名】

令和5年度以降のコミュニティ・スクールのモデル校の選定について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

区は、学校、家庭、地域が協働し、子どもたちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを推進するため、令和4年度に明和中学校区の小中学校5校を中野区コミュニティ・スクールのモデル校に選定し、活動を開始しているところである。

この取組みをさらに推進するため、令和5年度以降のモデル校を以下のとおり選定する。

1 令和5年度に選定するモデル校

- ① 南中野中学校区（南中野中学校、南台小学校、みなみの小学校）
- ② 中野中学校区（中野中学校、桃園第二小学校、桃花小学校、平和の森小学校）

【選定理由】

- 令和4年度は、明和中学校区を選定しており、地域バランスを考慮する。
- 両中学校区においては、地域連携が活発である。

2 令和6年度に選定するモデル校

- ① 北中野中学校区（北中野中学校、武蔵台小学校、上鷺宮小学校）
- ② 中野東中学校区（中野東中学校、桃園第二小学校、塔山小学校、谷戸小学校、白桜小学校）

【選定理由】

- 北中野中学校区には区立かみさぎ幼稚園、中野東中学校区には区立ひがしなかの幼稚園があり、保幼小中連携教育の取組みの推進が期待できる。

3 令和7年度にコミュニティ・スクールを導入する学校

令和7年度は、以下の中学校区において、コミュニティ・スクールを導入し、全校での取組みを開始する。

- ① 第二中学校区（第二中学校、中野本郷小学校、中野第一小学校）
- ② 第五中学校区（第五中学校、白桜小学校、令和小学校）
- ③ 第七中学校区（第七中学校、江古田小学校、江原小学校）
- ④ 緑野中学校区（緑野中学校、緑野小学校、北原小学校、平和の森小学校）